



K.R.ラピンドラン RI会長テーマ
 『世界へのプレゼントになるう』
 2820地区テーマ
 『初心にかえり 新たなる一歩を』
 大洗RC会長のテーマ
 『仲間を大切にしよう』

ROTARY INTERNATIONAL
大洗
OARAI ROTARY CLUB

2015~2016年度
 会長 川崎 貢
 幹事 飛田 幸男



前々々回の例会報

第2082回例会 4月14日(木)

於・例会場 PM12:30~

- 点鐘 川崎会長
- ロータリーソング「我らの生業」斉唱
- 出席報告 海老澤委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
4月14日	27	5	0	87.10%	曇

- 委員会報告
- ★社会奉仕委員会 湯浅委員長
 例会終了後、14:00より大洗町交通安全パレードがおこなわれます。出席される方はよろしくお願ひします。また、奉仕プロジェクト委員会を18:00よりかま家さんで開催しますので、よろしくお願ひします。

- 幹事報告 飛田幹事
 ・幹事メモの報告

- 青少年奉仕フォーラム 伊藤青少年奉仕委員長
 「地域における新しい青少年奉仕プロジェクトの提案」
 大洗ロータリークラブのこれまでの奉仕事業例
 - ① 石井藤吉郎杯中学校野球大会の主催及び協賛
 - ② 子育て支援事業「one fine day」への協力
 - ③ ライラ参加者の推薦

これまで、この3点の事業を柱に長く継続して実施されてきましたが、地域の青少年の心身の健全な発育、発展の為に、新たな奉仕項目の追加の可能性、項目についてご提案を頂きたいと思ひます。

- ◆フォーラムで出た意見について
 加部東会員、成瀬会員、海野会員、大山会員、中川会員、田口会員、川崎会長から大変貴重なお話を伺う事が出来ました。その中で、新たな奉仕項目の追加事業の可能性として、「ロータリー文庫の創設」という意見で一致しました。

- 1 本は小さい頃から親しむ方が良く、保育園、幼稚園からでも良いのでは、一人でゲームをやって遊んでいるのは良くない。本を読む習慣を。
- 2 あるゴルフ場にある、〇〇文庫の例を出して本の効用について。
- 3 大洗町の図書室と学校の図書室の現状を踏まえ、図書の有

- 用性について。
- 4 かつて、大洗ロータリークラブで図書の寄付をしたことがある。単年度限りで一校50,000円。古い本でも面白いものがたくさんあるので、それをまとめてアプローチできないか。
 - 5 本が好きで大洗図書室に通っている。背表紙だけでは内容が分かりにくいので、推薦文のようなものを書いてはどうか。
 - 6 世界の文盲率について。世界の人は、本を読めない人が多い。日本は、寺子屋から始まった文化。
 - 7 ロータリー文庫をやるなら、その「目標・ビジョン」が重要。やってみてダメなら改善、またやってみてダメなら改善。たくさん読んだ人には表彰する等の方法もあり。

前々回の例会報告

第2083回例会 4月17日(日)

於・つくばノバホール AM9:30~

RI 第2820地区大会



- ★2015-16年度 RI 第2820地区大会報告
 4月16日(土)、17日(日)の2日間、つくばノバホールにおいて RI 第2820地区大会が開催された。16日は会長、幹事が出席。17日は移動例会ということで会員が参加した。バスは大洗を7:30に出発。9:00に到着。指定された第2分

区の席はすでにフルハウス。2階席に移動。いったいどうなったの?と思ったけど、無事席を確保。9:30 定刻どおり始まった。参加クラブ紹介のあと、いろいろな人があいさつした。RI 会長代理は小沢一彦さん。そのあと、ガバナーエレクトの白戸仲久さんが紹介されて、ガバナー旗が引き継がれた。その後、ガバナーノミニーの保証輝文さんが紹介された。そのあと、次期地区大会開催地代表があいさつされた。来年もつばノバホール。その後、立川らく朝師匠による「健康落語」という記念講演がおこなわれ、懇親会へ。来年は5月27日、28日に開催されるとのこと。以上、ご報告まで。

【報告者 会報委員 土子】

前回の例会報告

第2084回例会 4月28日(木)

於・例会場 PM12:30~

- 点鐘 川崎会長
- ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- ニコニコBOX 山崎委員長
- ・飛田会員 「4/17の地区大会出席ありがとうございました。」
- 地区大会表彰



- ・重賞会員 (長寿会員)
- ・郡司会員 (長寿会員)
- ・大内会員 (長寿会員 25年100%出席会員)
- ・大網会員 (在籍40年以上会員)
- ・吉川会員 (在籍40年以上会員)
- ・山崎会員 (在籍40年以上会員)

○出席報告 海老澤委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
4月17日	32	0	0	100%	曇
4月28日	27	5	0	87.10%	雨

○卓話 「大洗町の地方創生の取り組みについて」
大洗町町長公室 室長補佐兼政策推進係長 海老澤督様



★復興事業の振り返り
防災・減災対策と新たな魅力づくりを同時に図る復興まちづくりの総合的な推進に取り組む。復興事業の推進にあたっては、夏季観光ピーク時にも円滑な避難を実現することを目標に、避難路、避難所の整備を推進する。整備にあたっては、復興交付金や社会資本整備総合交付金(復興枠)を活用することで、オール国費で実現。現在、24事業中16事業が完了。残事業については復興・創生期間(平成32年度まで)の早期完了を目指す。

★地方創生の必要性
少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくためにまち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する。

★大洗町の地方創生の実現に向けて
・大洗町人口ビジョン
国立社会保障人口問題研究所による、大洗町の将来人口推計をみると、2040年(平成52年)には、12,481人と、2010年(平成22年)よりも31.9%減少すると推計されている。合計特殊出生率には地域差があり、全国平均は1.38、茨城県は1.43、大洗町では1.28となっている。大洗町が低い理由として、出生数の減少と第一子出産時期による影響があると考えられる。特に、25~39歳の女性の未婚率が高いことを踏まえると、出産時期が高齢化しているため、出生率が低下していると推測できる。2015年の1.28から、2040年に2.0になることを目指し、この間様々な施策の実現に取り組むことを前提に想定。2020年までに移動率の均衡を目指すとともに、施策効果による社会増加を見込む。大洗町では、「出生率の向上」、「移動率の均衡」を目指すことから、2040年までに出生率が2.0まで増+2020年までに移動率が均衡が達成できたと仮定した場合の想定人口である14,369人をベースに、人口目標を設定。

★大洗町まち・ひと・しごと創生総合戦略
「まち・ひと・しごと創生」政策5原則(①自立性、②将来性、③地域性、④直接性、⑤結果重視)をしっかりと受け止め、本町の特徴を踏まえた独自性のある施策や3つの基本的視点に基づき、以下の4つの基本目標を設定。
1 大洗町に“しごと”をつくり、安定した雇用を創出する。
2 大洗町への新しい人の流れをつくる。
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。
4 時代にあった地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域との連携を強化する。

★総合戦略の推進に向けて
まち・ひと・しごと創生総合戦略改定2015において、地方創生の深化を図る3本の矢による経済政策が示されている。大洗町でも、3本の矢を活用し、地域資源を効率的・効果的に利活用する取り組みを推進。

- 1 情報支援の矢
- ☆地域経済分析システム(RESAS)
- 2 人的支援の矢
- ☆地方創生コンシェルジュ
- ☆地方創生人材支援制度
- ☆地方創生人材プラン(仮称)
- 3 財政支援の矢
- ☆新型交付金(地方創生推進交付金: H28当初予算, 地方創生加速化交付金: H27補正予算)
- ☆まち・ひと・しごと創生事業費(地方財政措置)
- ☆地方創生関連補助金等改革

【今月は青少年奉仕月間です】

